

芸閣

～図書館だより～

第9号
2018年2月
桐蔭図書館発行

芸閣...「うんかく」と読みます。
書庫、書斎という意味です。
(「芸」は書籍に挿む虫除けの香草)

き さ ら ぎ

如 月

今月は2月。またの名が如月。

如月はもともとは「衣更着」という漢字で、「2月は暦の上では春ですが、まだまだ寒さが厳しく、重ね着をする(衣を更に着る)季節」という意味があったという説が有力だそうです。

そして、「如月」という漢字は中国の2月の異称をそのまま使ったもので「きさらぎ」という読み方とは関係がないと言われています。

ビブリオバトル観戦者募集

日時 3月14日(水) 13時から(約1時間半)
場所 桐蔭図書館

※今回のビブリオバトルは図書局員が発表者です。
募集するのは観戦者だけです。

※観戦者は発表を聴いて、最後に投票をします。
全員の発表を聴いてもらうため、途中の入退出はできません。

☆ビブリオバトルとは…

- ①発表者がお気に入りの本を持ち寄る
- ②順番に1人ずつ5分間で本について発表
- ③みんなで2～3分のディスカッション(質問)
- ④全員の発表が終わったら、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準に投票
- ⑤最多票を集めた本が「チャンプ本」に！！

ビブリオバトルを知っている人も知らない人も、
ビブリオバトルに興味のある人、
本の紹介を聴きたい人、
みんな、3月14日(水) 13時に図書館へ！

中3、高3のみなさんへ！

借りている本は、卒業までに
忘れず返却してください。

中学校卒業生は、高校生用の利用者番号
に切り替える作業があるため、高校入学
まで本を借りることができません。

高校卒業生に対しては、受験対策等の特別
な事情がある場合にかぎり3月中も本
を貸し出します。図書館へご相談ください。

(裏面に新しく入った本の紹介を載せています)



新しく入った本の紹介

日本の小説

芥川賞受賞

『百年泥』石井遊佳 著 新潮社

芥川賞受賞

『おらおらでひとりいぐも』

若竹千佐子 著 河出書房新社

『銀河鉄道の父』門井慶喜 著 講談社

直木賞受賞

『成功者K』羽田圭介 著 河出書房新社

『マスカレード・イブ』東野圭吾 著 集英社

『マスカレード・ナイト』東野圭吾 著 集英社

『ノーマンズランド』誉田哲也 著 光文社

『沙門空海唐の国にて鬼と宴す』

夢枕獏 著 KADOKAWA

『活版印刷三日月堂 2・3』

ほしおさなえ 著 ポプラ社

外国の小説

『ティファニーで朝食を』カポーティ 著 新潮社
『わたしを離さないで』

カズオ・イシグロ 著 早川書房

その他

『朝日キーワード 2019』朝日新聞出版

『世界文学大図鑑』

ジェイムズ・キャントン他著 三省堂

『幸福に死ぬための哲学』池田晶子 著 講談社

『絶望を生きる哲学』池田晶子 著 講談社

『沖縄県史』沖縄県教育委員会

『すうがくパズル あなたは何問 解けますか?』

ニュートンプレス

『和歌山の公害』梶川哲司 著 ウイング出版

~~今年度を振り返って~~

こんにちは！毎週月曜日の放課後、カウンター当番をしている岡室です。図書館員は、月曜日から金曜日までの昼休憩と放課後にカウンターで本の貸し出しを行っています。

この一年間で、博物館に行って学芸員の方からお仕事や博物館について教えていただいたことや、図書館員と好きな本や興味のある本について語ったことなど、たくさんの思い出ができました。みんな好みの本がそれぞれ違うので、色々な話ができて面白かったです。本を読むことは知見を得ることに繋がるので皆さんにも多くの本に触れてもらえると嬉しいです。

いつもお世話になっている先生や皆さんに感謝するとともに、図書館がより多くの方に利用してもらえることを願います。

2C 岡室

桐蔭の図書館は本への愛であふれていると思います。図書館に行くと必ず誰かが本について語っています。図書館のメンバーはみんな個性的で、谷崎潤一郎や伊坂幸太郎など各々の好きな作家や作品について語り合うことができて楽しいです。一度読んだことのある本でも、新たな発見があり勉強になることが多かったと思います。また、図書館に入って、人から本を勧められることが多くなり、たくさんの本と出会うことができました。そのおかげで「つんどく」している本はすいぶん増えてしまいましたが、「別れ」がないのが本の良いところです。これからも本との出会いも大切にしながら読書に励んでいきたいです。

1G 西川